

安全と自然保護のために以下の項目を遵守します。

①ラジオン操縦士登録とラジオン保険には必ず入ります！

②生石を愛する観光客の皆さんへの気配りを最優先します！

・ハイカーや観光客の方が通られる間の発進、着陸は控えます。

・必ず安全確認を行ってから実施します。

③ラジオン電波の管理は、番号札や電波モニタで確実にを行います！

④車は必ず駐車場に置き、グライダーも決め

⑤各自のゴミは確実に持ち帰ります！

飛行安全宣言

安全飛行その1

1. グライダーの保守・点検
飛行の前に必ず点検しましょう。バッテリー量、操作舵角などしっかりと確認しましょう。

2. バンド管理の徹底
バンド表示して混信を防ぎましょう。飛行の前に自分と同じバンドの人がいないか必ず声を掛け合って確認しましょう。

3. 送信機の距離ナスト
送信機のアンテナを縮めた状態で、10～15m離れて正常に動作するか確認しましょう。

4. 飛行空域の制限
方ーのことを考え、建物や駐車場、人の上では絶対に飛ばさないようにしましょう。

5. 発進・着陸時の注意
すずきで見通しが悪いので必ず発進・着陸時には声を出して合図しましょう。同行者もハイカー等がいらないか周りを確認して操縦者に連絡しましょう。特に南斜面の遊歩道は見にくいので要注意。

安全飛行その2

6. 初心者の飛行
遠慮はしりません。自信がなければ上級者にアドバイスをもらいましょう。

7. 着陸後の点検
飛行終了後も丁寧に手入れや確認をしましょう。次の安全飛行につながります。

8. 事故の未然防止
少しもおかしいと思った時は徹底的に調べて、正常な状態が確認できてから飛ばしましょう。安全点検は過ぎて悪いということはありません。安全第一で行動しましょう。

9. みんなで楽しくコミュニケーションしよう。
マナーの守れないような操縦者がいたら、注意しましょう。

万一の場合

■機体回収で私有地に入る場合

私有地(杉林)に入る場合は、荒らさないで機体を回収すること。また、「生石山の大草原保存会」の管理人に連絡をすること。

■事故を起こした場合

・被害の状況をしっかり確認しましょう
・保障等の必要が有る場合は、相手と相談して保険会社に連絡を取り補償に当たります。



生石高原の自然を大切に！

代表: だれだれ
連絡先: 0737-34-2923
生石山の草原保存会
事務所:
生石高原RCグライダー愛好会

Blowing In The Wind



生石高原RCグライダー愛好会

ハイカー・観光客への気配り

生石の自然環境への気配り

■機体回収でススキ植生地域に入る場合

生石高原には、貴重な動植物が生息しています。自然環境を壊さないように気をつけましょう。更に、以下の地域には特に気をつけましょう

- ・三角点下試験栽培区
- ・すみれ群生地
- ・硯水湿地帯



3. 駐車場の問題
キャンプ場近くの駐車場は使用しないようにしましょう。機体機材をおろしたら速やかに下の駐車場に車を移動しましょう。

2. コミは残さない
自分の出したゴミは自分で必ず持ち帰りましょう。むしろ進んで、ゴミ拾いなど地域への積極的なボランティア活動に参加しましょう。

1. ハイカー・観光客を最優先
人に危害を与えなくても、近辺に着陸、墜落させた場合はびっくりさせたのでから丁寧に謝りましょう。